

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	28年11月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
地区別・業種別概況	6～8
指 標	9～10
トピック	11
インフォメーション	12

《業種別総括》

概況

28年11月

〔漁業〕

- ・ 11月の総水揚げは、漁獲量は前年を下回り、漁獲金額は前年を上回った。漁獲量は、底引き、タラスケソの漁獲量が大幅に減少、漁獲金額はタラスケソが減少するも、秋サケ、イカの価格が不漁により高騰し漁獲金額を押し上げた。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 日高管内でアライグマの捕獲頭数が増加傾向にある。今年4-6月の捕獲頭数は前年同期の459頭から74%増の617頭となった。浦河や様似も増加しており、農作物被害が懸念されている。
- ・ J B B A日本軽種馬協会は、同協会会員の後継者もしくは家族、スタッドマネージャーを対象に、馬に関する講義と実技を短期集中で行う「軽種馬後継者研修」を実施した。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は110百万円で前年を5百万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は1,199百万円で前年を873百万円上回った。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、4件で前年を1件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 胆振・日高の食品製造業のマーケティング力強化事業「いぶり・ひだか食のステップアップ相談会」が開かれ、胆振4社、日高15社が参加。商品開発や改良、販路拡大の相談が行われた。
- ・ 静内東別の「ナチュラルリゾート・ハイジア」が、オーベルジュの専門家が選ぶ日本経済新聞「秋まるごと味わうオーベルジュ東西十選」の東日本部門で5位に選ばれた。

〔観光・その他〕

- ・ 浦河町立郷土博物館の野鳥観察会「オオワシ・オジロワシをみよう」が日高幌別川流域で行われた。道内でも有数の生息地帯で、欧米のバードウォッチャーも来ている。
- ・ 浦河公共職業安定所は就職を希望する高校生の管内（新冠～えりも町5町）の9月末現在の就職内定率をまとめた。内定率は49.6%（前年同期46.2%）で、女子は過半数の就職先が決定。2月末で就職率100%となった前年度に比べても好調な滑り出しとなっている。

〔雇用〕

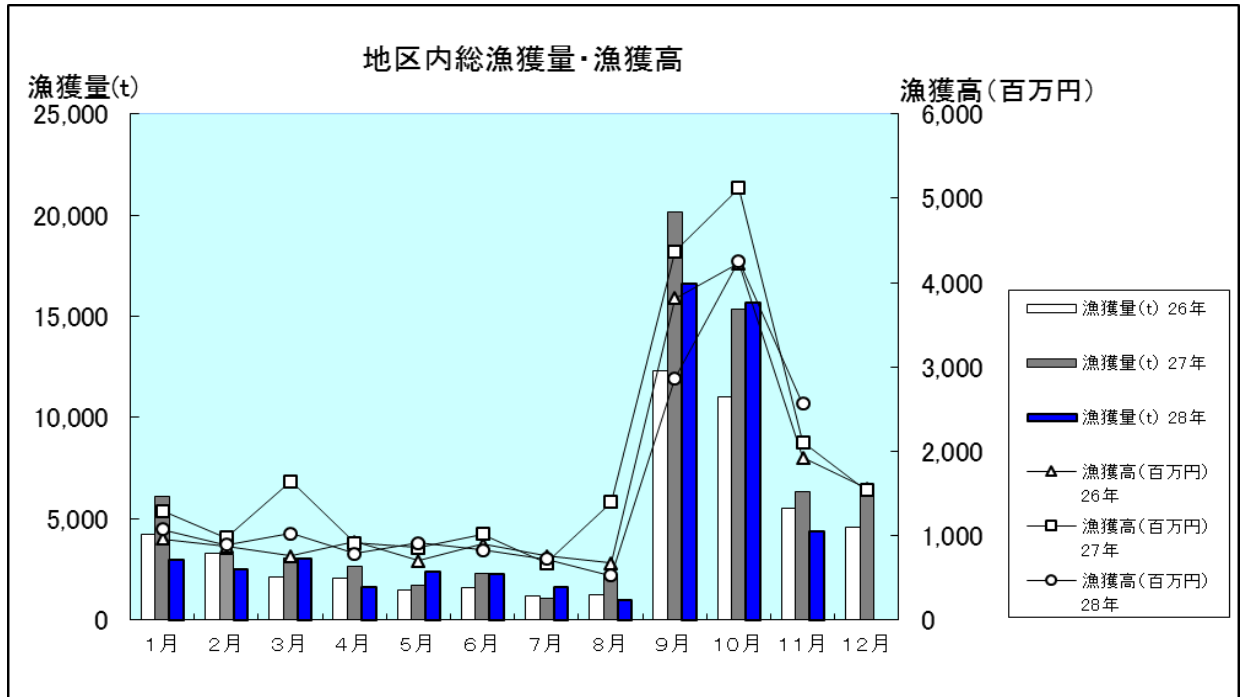
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・ 漁業は、前年比で漁獲量は減少、漁獲額は増加となっている。秋鮭定置漁では、えりも地区で記録的な不漁となったが、秋サケ・イカの魚価が高騰したことから漁獲額は増加した。軽種馬生産業は、今年度の全セールで売却額、売却率ともに過去最高となり、売却額は史上2番目となる93億円を記録した。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証株の保証金額）は前年を上回った。食料品販売ではコンビニが弁当、冬季季節商品の売上が順調だが、一般小売店では野菜の高騰で、売上は伸び悩んでいる。家電販売はストーブの点検、販売、が主体となっている。衣料販売は来店客減少傾向で、売上はやや減少している。自動車関連では修理関係は前年並みとなるも、車輛販売は引続き鈍い動きとなっている。地区内景況は建設業の工事減少、農業・漁業の不振で価格が高騰している影響もあり、個人顧客の購買力低下が一層強まり、地区内景況は、引き続き鈍い動きとなっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 秋鮭、カレイ、タコ漁等。〔沖合い漁業〕 底曳き、イカ、サンマ、タラスケソ漁等。
 総漁獲量 4,397 t ・ 金額 2,566百万円 (前年同月比1,931 t 減・462百万円増)。



定置網漁	1,078 t	789 百万円	(同 180 t 増	・ 364 百万円増)
カレイ漁	183 t	120 百万円	(同 219 t 減	・ 4 百万円減)
タコ漁	178 t	77 百万円	(同 20 t 増	・ 5 百万円減)
ツブ漁	85 t	74 百万円	(同 13 t 減	・ 5 百万円増)
ホッキ漁	66 t	38 百万円	(同 36 t 増	・ 21 百万円増)
イカ漁	319 t	343 百万円	(同 27 t 減	・ 208 百万円増)
サンマ漁	250 t	23 百万円	(同 51 t 減	・ 22 百万円減)
底曳き網漁	1,154 t	325 百万円	(同 683 t 減	・ 65 百万円減)
シシヤモ漁	59 t	78 百万円	(同 117 t 減	・ 13 百万円減)
タラスケソ漁	559 t	201 百万円	(同 1,064 t 減	・ 116 百万円減)
昆布	253 t	352 百万円	(同 38 t 増	・ 69 百万円増)
その他	213 t	146 百万円	(同 31 t 減	・ 20 百万円増)

- 11月の総水揚げは、漁獲量は前年を1,931t下回り、漁獲金額は前年を462百万円上回った。漁獲量は、底引き・タラスケソ、カレイが大幅に減少した。漁獲金額は秋鮭・イカの価格が高騰したため増加した。日高沿岸秋サケ定置漁業は11月23日で終了した。全体の漁獲量は前年の1万1,015トに比べ半分以下の5,367ト(前年比48.7%)、道内全般の不漁で価格は高騰し、一部の地区で前年実績を上回ったが、全体ではえりも町の記録的な不漁が影響し、前年実績の55億1,388万円から30.3%減の38億4,539万円と不調だった。えりも岬以東の漁獲量は、前年の6分の1以下となる397ト、岬以西も前年の5分の1ほどの502トにとどまった。価格高騰のため様似町西部地区から新ひだか町静内までの漁獲金額は前年実績を上回った。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ J B B A日本軽種馬協会が、同協会会員の後継者もしくは家族、及びスタッドマネージャーを対象に馬に関する講義と実技を短期集中で行う「軽種馬後継者研修」が行われた。日高、新冠、新ひだか、浦河地区から7人（男性5人、女性2人）の牧場後継者及びスタッドマネージャー候補生らが参加。新ひだか町の同協会静内軽種馬研修所で、2週間10日間に及ぶ講習が行われた。

〔畜産業〕

- ・ 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数 116 頭（前年 186 頭）金額 11,297 万円（同 18,229 万円）。価格は、子牛が 80 万円（前年 66 万円）、肥育牛は 123 万円（同 128 万円）。えりも地区は 10 ヶ月素牛が出荷頭数 44 頭（前年 48 頭）金額は 3,493 万円（同 3,178 万円）。価格は牡が 85 万円（同 71 万円）牝は 72 万円（同 61 万円）。国内産牛の出荷頭数の減少により高値での取引が続いている。

〔花き栽培〕

- ・ 11 月の花き出荷実績は、619 千本、金額 82,603 千円（前年 657 千本、65,907 千円）。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）は、件数 16 件、金額 110 百万円（前年 19 件、115 百万円）工事発注状況をみると、前年同月比件数は 3 件下回り、金額は 5 百万円下回った。
- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、1,199 百万円（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）。前年同月比 873 百万円、267.4%増加した。

〔土木・建設業〕

- ・ 日高振興局林務課は、ほうらい覆道地先の災害復旧治山に着手する。2017 年 2 月に制限付き一般競争で広告し、3 月に入札する意向。事業費には 2 億 5 千万円を試算している。年内の完了を目指す。6 月 20 日に発生した大雨の影響で、浦河町上杵臼の国道 236 号ほうらい覆道から北方向の部分に山腹の崩壊や斜面の浸食が発生。国道に土砂が流出した。室蘭開建は応急対策を実施しているが、今後も大雨による再崩壊の恐れがあることから、16 年度の災害関連緊急治山事業費を充てて対策を図ることにした。工事の入札参加資格は森林土木 A 等級の単体と共同体とする方針。

〔建築確認申請〕

- ・ 11 月中受付建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は 4 件で前年を 1 件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区) は、数量が 868 t (前年 372 t) で前年比 133.3%の増加。出荷金額は 15,362 千円 (同 6,329 千円) で同比 142.7%の増加となった。

〔製 材〕

- ・ 建材、プレカット材等は町内外の建築業者や道内外からの受注はやや減少している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ 野菜・果物は本州産が主体となっている。野菜関係は、台風や天候不順の影響は続いており、価格は例年より高めで推移している。総体的に 30%~40%高となっている。特に、キャベツ、白菜、大根等は前年の 2 倍、葉物類は前年の 3 倍近い値段となっている。果物類も悪天候の影響で、柿、みかんは前年比 2 割ほど高値となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 浦河町で公衆浴場とラーメン店を運営する「まさご」が、厳選した日高コンブと道内産の鮭節シイタケを原料にした「まさご だしパック」を同店など日高管内4ヶ所で販売を開始した。食品添加物・塩不使用のこだわりの万能和風だしで、だしをとった後は、そのままチャーハンや焼そばなどの味付けにも最適とPRしている。

〔観光・その他〕

- ・ 様似町のアポイ岳が世界ジオパークに認定されてから1年余り。町は、新たな国際的なネットワークを結び、一層の観光振興などに生かそうと乗り出している。9月下旬、英国トーキー市で開かれた「ジオパーク国際ユネスコ会議」の席上で、アポイ岳地質研究所の新井田所長が提言した。同じ特徴を持つジオパーク登録地が連携してはという提案。坂下町長らは、会議に出席していたポルトガル、韓国など10地域の担当者と会い、かんらん岩ネットワークを結ぶことを確認した。
- ・ えりも産秋サケで「サケ飯ずしづくり体験」が12、13の両日、えりも町内で行われ、旭川市など道内各地から48組80人が参加して“えりもの味”に挑戦した。平成21年から始めた恒例行事として定着し、参加者の多くが町内に宿泊する人気ぶり。今年は近年稀な秋サケの不漁に見舞われ、開催が危ぶまれたが、えりも漁協定置網部会の協力で数量を確保できた。4回以上参加のリピーターも多く、正月料理に“えりもの味”を定着させたいと期待している。事務局の町産業振興課では、逆さ押せのし方、時期など管理についても助言することになっている。
- ・ ひだか東農協はAコープさまに店を29年1月末に閉鎖、改装後に夏イチゴ「すずあかね」の選果場として再利用する。出荷が年々増加し、浦河町のみでの選果作業では処理が追いつかず、新施設を設けることにした。これにより、現状の7割増の年間最大400トンの選果処理が可能になる。来年9月の稼働を目指す。イチゴの大きさや傷の有無を判別する選果機1台の購入を計画。改修や機械購入費用は数億円かかる見通し。新施設が稼働した場合、年間最大処理能力は240トンから400トンに増え、販売額は現在の4億円から8千万円ほど増えるの見込みである。

倒産・雇用状況

【管内の倒産】

- ・ 当金庫管内（新冠町～えりも町）の倒産は、2件（前年同月0件）。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、3件（前年同月1件）。

【道内の倒産】

- ・ 北海道の倒産件数は21件（前年同月15件）、負債総額は17億4千万円（同28億2千万円）、倒産件数は前月比1件減少、前年比で6件増加となった。
(東京商工リサーチ)

【全国の倒産】

- ・ 全国の倒産件数は693件（前年同月711件）、負債総額は5,994億8千万円（同1,416億5千万円）。
倒産件数は前月比10件増加、前年比で18件減少となった。

【雇 用】

- ・ 11月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.67倍で前年比0.53ポイント増加、前月比でも0.07ポイント増加した。有効求人数は1,050人で前年比196人、前月比40人の増加となった。有効求職者数は630人で前年比116人減少、前月比は同数となった。全道の月間有効求人倍率は1.10倍で前年比0.08ポイント、前月比0.01ポイント増加した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

11/12	第21回 東京中日スポーツ杯武蔵野ステークス タガノトネール 号	(新冠町 (有)新冠タガノファーム 殿生産)	(GⅢ)
11/12	第18回 京都ジャンプステークス ドリームセーリング 号	(新ひだか町 千代田牧場 殿生産)	(J・GⅢ)
11/13	第52回 農林水産省賞典 福島記念 マルターズアポジー 号	(新冠町 山岡牧場 殿生産)	(GⅢ)
11/19	第21回 東京スポーツ杯2歳ステークス ブレスジャーニー 号	(新冠町 競優牧場 殿生産)	(GⅢ)
11/26	第3回 ラジオNIKKEI杯京都2歳ステークス カ デ ナ 号	(新ひだか町 グランド牧場 殿生産)	(GⅢ)
11/27	第36回 ジャパンカップ キタサンブラック 号	(日高町 ヤナガワ牧場 殿生産)	(GⅠ)
11/27	第61回 京 阪 杯 ネ ロ 号	(新ひだか町 本桐牧場 殿生産)	(GⅢ)

道営ホッカイドウ競馬は今年度の全日程を終了した。シーズン期間中の売り上げは、1998年以来18年ぶりに200億円を突破。最終的な収支確定は年度終了後となるが、4年連続の黒字収支は確定的となった。売り上げ全体の約8割を占めたのはインターネットや電話投票で、前年比約36億円増となっている。特に伸び率が目立ったのは、中央競馬のインターネット投票システム『即PAT』で、前年比157%となる約37億円を売り上げた。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成28年11月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,273	-52	-25	2,586	16	-26
日 高 町	12,406	-120	-28	6,318	-11	-20
新 冠 町	5,696	-42	9	2,740	10	12
新ひだか町	23,444	-369	-33	11,860	-76	-21
浦 河 町	12,821	-214	11	6,773	-32	6
様 似 町	4,541	-102	0	2,242	-11	0
え り も 町	4,930	-147	-11	2,160	-11	-6
日高地区合計	69,111	-1,046	-77	34,679	-115	-55
広 尾 町	7,189	-113	6	3,455	-29	0
大 樹 町	5,734	-36	-13	2,680	27	-7
日高・十勝地区合計	82,034	-1,195	-84	40,814	-117	-62
札 幌 市	1,958,983	4,428	138	933,573	13,352	229
江 別 市	119,281	-268	-18	56,115	497	68
石 狩 市	58,953	-219	-30	27,365	187	-6
北 広 島 市	59,171	-154	-2	27,107	233	5
恵 庭 市	69,221	207	28	32,307	553	12
千 歳 市	96,400	526	-25	47,913	647	-28
石狩地区合計	2,362,009	4,520	91	1,124,380	15,469	280
苫 小 牧 市	173,150	-635	-86	87,336	427	-20
厚 真 町	4,672	-30	-1	2,140	12	0
む か わ 町	8,600	-182	-46	4,333	-86	-44
胆振地区合計	186,422	-847	-133	93,809	353	-64
営業区域合計	2,630,465	2,478	-126	1,259,003	15,705	154

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成28年11月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月間有効求人数	1,050	87,582	854	84,054	1,010	89,745
月間有効求職者数	630	79,653	746	82,222	630	82,367
月間有効求人倍率	1.67	1.10	1.14	1.02	1.60	1.09

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成28年11月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	4	-1	-7
(新ひだか町～広尾町)	28/4～28/10 累計	87	3	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成28年11月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	3	31	2	28		
うち新冠町～えりも町	2	24	2	24		
北海道	21	174	6	-108		
全 国	693	59,948	-18	45,783		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成28年11月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
130,927	3.12	0.99	51,040	2.81	0.19

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	28年11月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	268	-30.03	3.47
交換金額	321	-11.08	43.95
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

11月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	3.6	62.0	112.1	-2.3	76.83	91.81	
広 尾	2.2	100.0	150.4	-2.7	73.21	101.35	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成28年11月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	98,359	-1.1	46,592	1.7	144,951	-0.2
新ひだか町三石	27,808	-0.6	18,887	-0.4	46,695	-0.5
浦 河 町	60,545	-1.1	28,414	1.0	88,959	-0.5
様 似 町	23,140	-1.8	12,340	4.6	35,480	0.3
え り も 町	25,854	-1.5	12,228	-1.6	38,082	-1.5
広 尾 町	33,136	0.4	15,827	-10.9	48,963	-3.6

* 広尾町は28年10月分

(資料出所：各町)

トピック 日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくために、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
今回は、林業分野の取組について紹介します。

■「ツリー点灯式」の実施について

日高振興局では、地域の子供たちが「木とふれあう」ことで、「木」や「森」に興味を抱ききっかけとなるよう、12月5日（月）に浦河ショッピングセンターMi o内の広場で、クリスマスツリーの点灯式を行いました。

当日は、新冠町内で間伐されたトドマツのクリスマスツリーに、浦河町内の幼稚園・保育園児たちが飾り付けを行い、その後、「木のお話し」（紙芝居）をしました。



ツリーに飾り付けをする園児たち



「木のお話し」(紙芝居)をするモリクルさん



サンタクロースからプレゼント

■管内各地での木育活動について

日高振興局では、「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取組である『木育』を、地域の皆様とともに推進しています。豊似湖やアポイ樹木園など道有林での観察会や出前授業、地域材を使った木工体験等、森林や木で学び楽しめる様々な活動を行っていますので、今年の様子を紹介します。



道有林創設110周年記念・豊似湖一周ウォーキング(えりも町)



様似・冬島両漁協支所女性部「お魚殖やす」アポイ樹木園植樹活動(様似町)



「山の日」制定記念・森林室庁舎を活用した夏休み木工教室(浦河町)



地域のシンボルツリー「アオダモ」の保育園植樹会(新ひだか町)



判官館森林公園「げんきの森」での小学生森林教室(新冠町)



地元のNPOや森林ボランティア団体と連携した植樹活動(日高町・平取町)

『木育』についての御相談、お問い合わせは、森林室主査(木育推進・Tel0146-22-2452)まで。

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成29年3月31日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成28年4月1日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からのご紹介の場合、左記の優遇金利より ▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.80%	
特約期間 5年	年3.60%	年1.10%	
特約期間 7年	年4.10%	年1.30%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.50%	

- ※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。
- ※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.30%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成28年4月1日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

- ※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。
- ※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成28年4月1日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

- ※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「カーライフローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

お取引金利 変動金利型: 基準金利3.20%→最優遇金利1.30%(保証料は別途加算)

固定金利型: 基準金利4.00%→最優遇金利2.10%(保証料は別途加算)

子育て応援低減▲0.30%、29歳以下低減▲0.20%

- ※ 適用されるお取引金利は、当金庫とのお取引内容により異なります。
- ※ 子育て応援低減は、18歳以下のお子様がいる方が対象となります。18歳以上でも、大学や各種専門学校等に通われている場合は低減の対象となります。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>